

「毛染めによる皮膚障害」事案フォローアップのアンケート結果（2016 年）
の訂正について

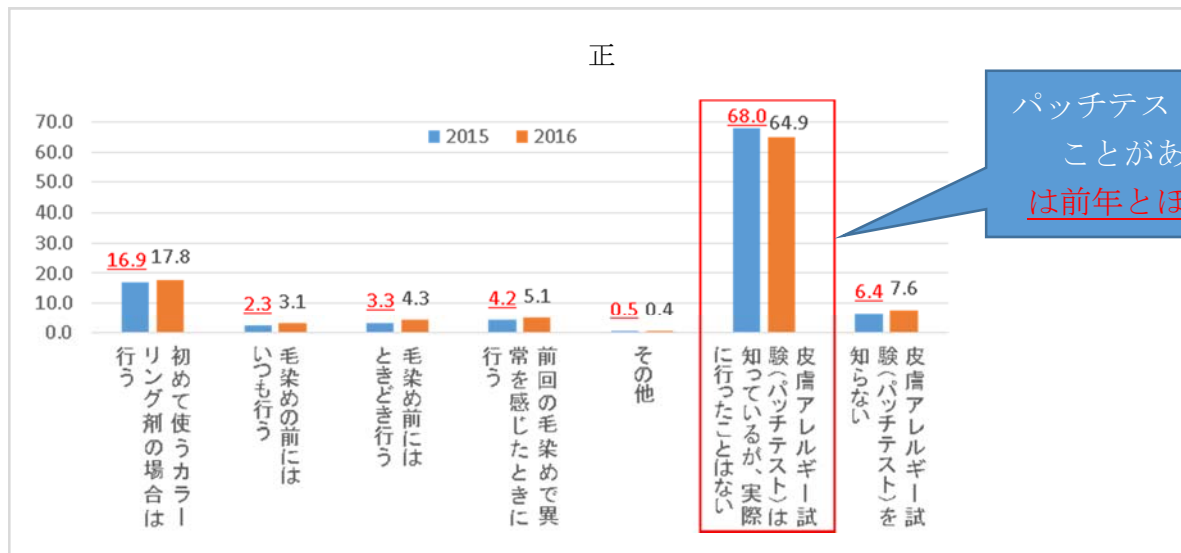
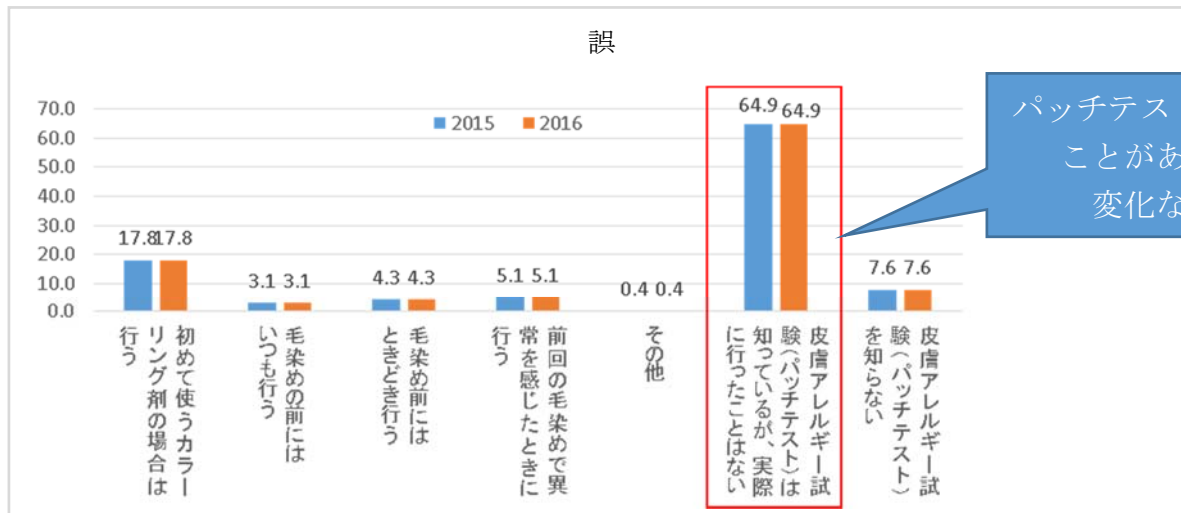
標記について、下記のとおり訂正します（訂正箇所を赤字で示す）。

記

「毛染めによる皮膚障害」事案フォローアップ アンケート結果（2016 年）5
ページ及び 13 ページ（公表年月日：平成 28 年 11 月 18 日）

(1) 5 ページ Q18 自宅での毛染めを行う前に皮膚アレルギー試験（パッチテスト）をしたことがありますか。（複数回答可）

2015 n=1829 2016 n=1821



誤

消費者

- 1年以内に染毛剤による皮膚障害のリスクをどこかで見聞きした人は、37%
- 消費者庁及び国民生活センターの発出した情報を知っていると答えた人は7%
- 昨年に比べて、理美容師から染毛剤による皮膚障害のリスク等について、説明を受けたことがない人、過去に毛染めで異常を感じたことがあるか聞かれたことがない人は7%ポイント以上増加
- 毛染めによる皮膚障害のリスクを知って、毛染めをやめた人は5.8%(400人中)
- 染毛剤のパッケージの注意書きを読まない人は31.6%
- 自宅で毛染めを行う前にパッチテストを行ったことがない人は64.9%で、前年と変化なし

→ 消費者への情報提供を引き続き促進する必要

正

消費者

- 1年以内に染毛剤による皮膚障害のリスクをどこかで見聞きした人は、37%
- 消費者庁及び国民生活センターの発出した情報を知っていると答えた人は7%
- 昨年に比べて、理美容師から染毛剤による皮膚障害のリスク等について、説明を受けたことがない人、過去に毛染めで異常を感じたことがあるか聞かれたことがない人は7%ポイント以上増加
- 毛染めによる皮膚障害のリスクを知って、毛染めをやめた人は5.8%(400人中)
- 染毛剤のパッケージの注意書きを読まない人は31.6%
- 自宅で毛染めを行う前にパッチテストを行ったことがない人は64.9%で、**前年とほぼ同じ**

→ 消費者への情報提供を引き続き促進する必要